



登呂遺跡の復元水田に浮かび上がった「田んぼアート」＝静岡市駿河区

登呂遺跡発見80周年

静岡市駿河区の登呂遺跡内の復元水田でこのほど、「祝 登呂遺跡発見80周年」の文字が浮かぶ田んぼアートが見ごろを迎え、訪れた市民や観光客を楽しませている。10月中旬ごろの収穫期まで続ける予定。

遺跡の水田を長年管理する同区の農業石垣秀士さん(73)が4月、登呂博物館(同区)と連携してデザインを考案。5月に「黒米」や「赤米」など7種類の苗を植えた。石垣さんは「ジャンボタニシによる食害に悩まされ、植え直しも行った。きれいに育ってくれてよかった」と達成感を口にした。

稲は順調に成長し、7月中旬ごろから80周年の記念文字がくっきりと現れた。同博物館の梶山倫裕副主幹(46)は「今後は稲が黄金色に変わる。季節で変わる様子を楽しんでほしい」と話した。(社会部・白鳥孝暉)

記事を読んで、問いに答えましょう。

- ①この田んぼアートが見られる遺跡を何といいますか。()
- ②この田んぼアートに使われている7種類の稲のうち、2つを書きましょう。
() ()
- ③この田んぼアートには、どんな苦労があったと思いますか。記事を参考に書きましょう。
()
- ④記事の に入る見出しを考え、12字以内で書きましょう(句読点は付けません)。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢 和宏
(小学校中学年～中学校/国語、社会、総合)



登呂遺跡の復元水田に浮かび上がった「田んぼアート」＝静岡市駿河区

登呂遺跡発見80周年



静岡市駿河区の登呂遺跡内の復元水田でこのほど、「祝 遺跡発見80周年」の文字が浮かぶ田んぼアートが見ごろを迎え、訪れた市民や観光客を楽しませている。10月中旬ごろの収穫期まで続ける予定。

遺跡の水田を長年管理する同区の農業石垣秀士さん(73)が4月、登呂博物館(同区)と連携してデザインを考案。5月に「黒米」や「赤米」など7種類の苗を植えた。石垣さんは「ジャンボタニシによる食害に悩まされ、植え直しも行った。きれいに育ってくれてよかった」と達成感を口にした。

稲は順調に成長し、7月中旬ごろから80周年の記念文字がくっきりと現れた。同博物館の梶山倫裕副主幹(46)は「今後は稲が黄金色に変わる。季節で変わる様子を楽しんでほしい」と話した。(社会部・白鳥暁暉)

記事を読んで、問いに答えましょう。

- ①この田んぼアートが見られる遺跡を何といいますか。(**登呂遺跡**)
- ②この田んぼアートに使われている7種類の稲のうち、2つを書きましょう。(**黒米**)(**赤米**)
- ③この田んぼアートには、どんな苦労があったと思いますか。記事を参考に書きましょう。
(例)・ジャンボタニシによる食害に悩まされ、植え直しを行ったこと。
・何種類もの稲を使うことで、文字が浮かび上がるようにしたこと。 など
- ④記事の に入る見出しを考え、12字以内で書きましょう(句読点は付けません)。
(例)・田んぼアートでお祝い(10字) ・浮かび上がる田んぼの文字(12字)
・田んぼがアートになったよ(12字) など

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢 和宏
(小学校中学年～中学校/国語、社会、総合)

年 組 名前